

# 美しい錦江湾を明日の世代へ ～鹿児島湾ブルー計画の概要～



クリンちゃん



鹿児島湾ブルー計画の  
イメージキャラクター

鹿児島湾は、別名『**錦江湾**』ともよばれ、湾の中央にそびえる桜島とともに、古くから鹿児島のシンボルとして、また、県民の憩いの場として親しまれています。

また、広大な静穏海域、桜島や開聞岳などの雄大な景観、変化に富んだ海岸線などの優れた自然資源を有する世界に誇れる貴重な財産であるとともに、日常生活や産業活動、交通等の面で身近な存在となっています。

## 人口・面積

鹿児島湾の流域人口は約88万人で、県人口の約半数を占めています。流域面積は1,850km<sup>2</sup>で、県本土の約27%を占めています。

## 干潟

湾奥の思川や天降川などの河口を中心に干潟があります。また、干潟には、多様な生き物が棲んでいて、鹿児島湾の浄化の役割を担っています。

## 霧島錦江湾国立公園

湾の中には、干潟や藻場、サンゴがみられる自然の海域があり、桜島周辺や湾奥部、佐多岬周辺が海域公園地区に指定されています。

## 海面養殖

ブリやカンパチなどの養殖が行われており、国内有数の産地となっています。

## 地形

南北約80km、東西約20kmの細長く入りくんだ内湾です。湾奥部と湾中央部は、海底がすり鉢のような形をしているため、湾内と外海の海水の交換が悪く、水質が悪くなりやすい性質を持っています。

## 海水浴場

湾域には10か所の海水浴場があり、毎年多くの人々が利用しています。最近では、ビーチサッカーなどのスポーツも盛んに行われています。





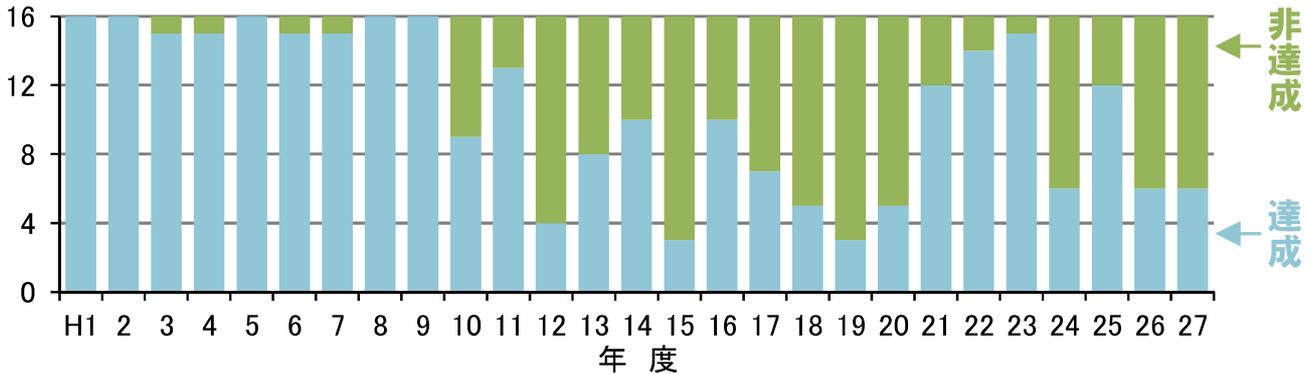
# 鹿児島湾の水質状況



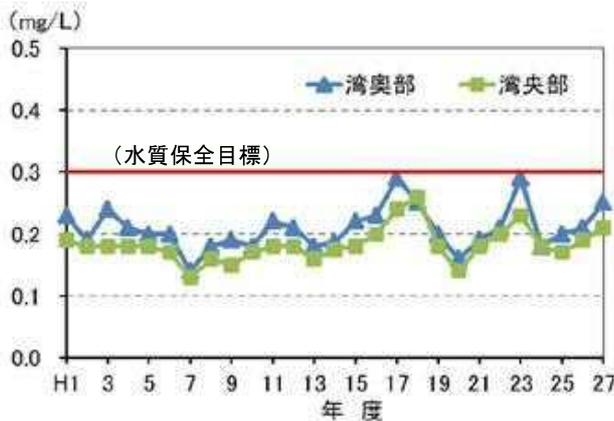
## 水質保全目標の達成状況

鹿児島湾の水質について、CODは、近年、海水温の上昇に伴う植物プランクトンの増殖などの影響を受け、水質保全目標を超える地点があるものの、窒素やりんは、水質保全目標のレベルであり、全体としては、概ね良好な状況にあります。

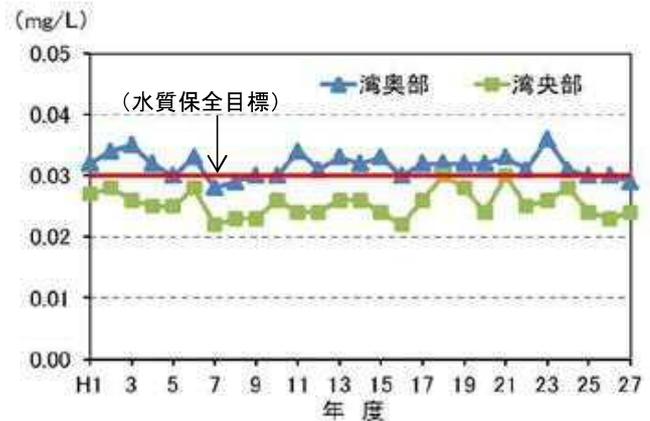
地点数



鹿児島湾内の基準点16地点の水質保全目標 (COD) の達成状況



窒素の年平均値の推移

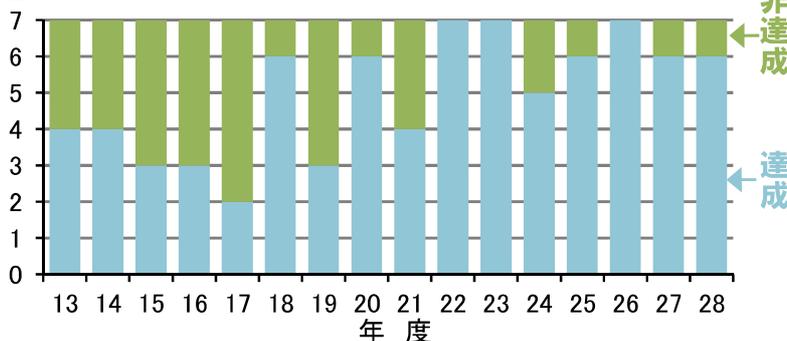


りんの年平均値の推移

## 海水浴場の水質目標の達成状況

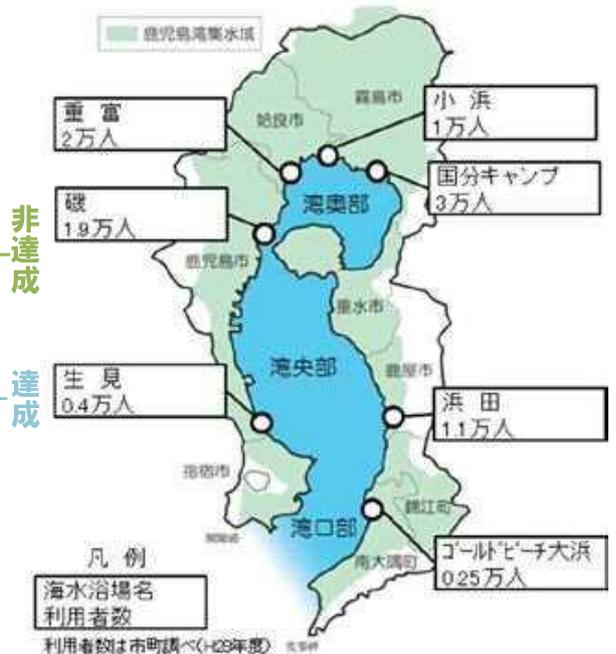
湾内の主要な7海水浴場（右図）における水質目標の達成状況について、近年は5～7地点で達成と概ね良好な状況で推移しています。

地点数



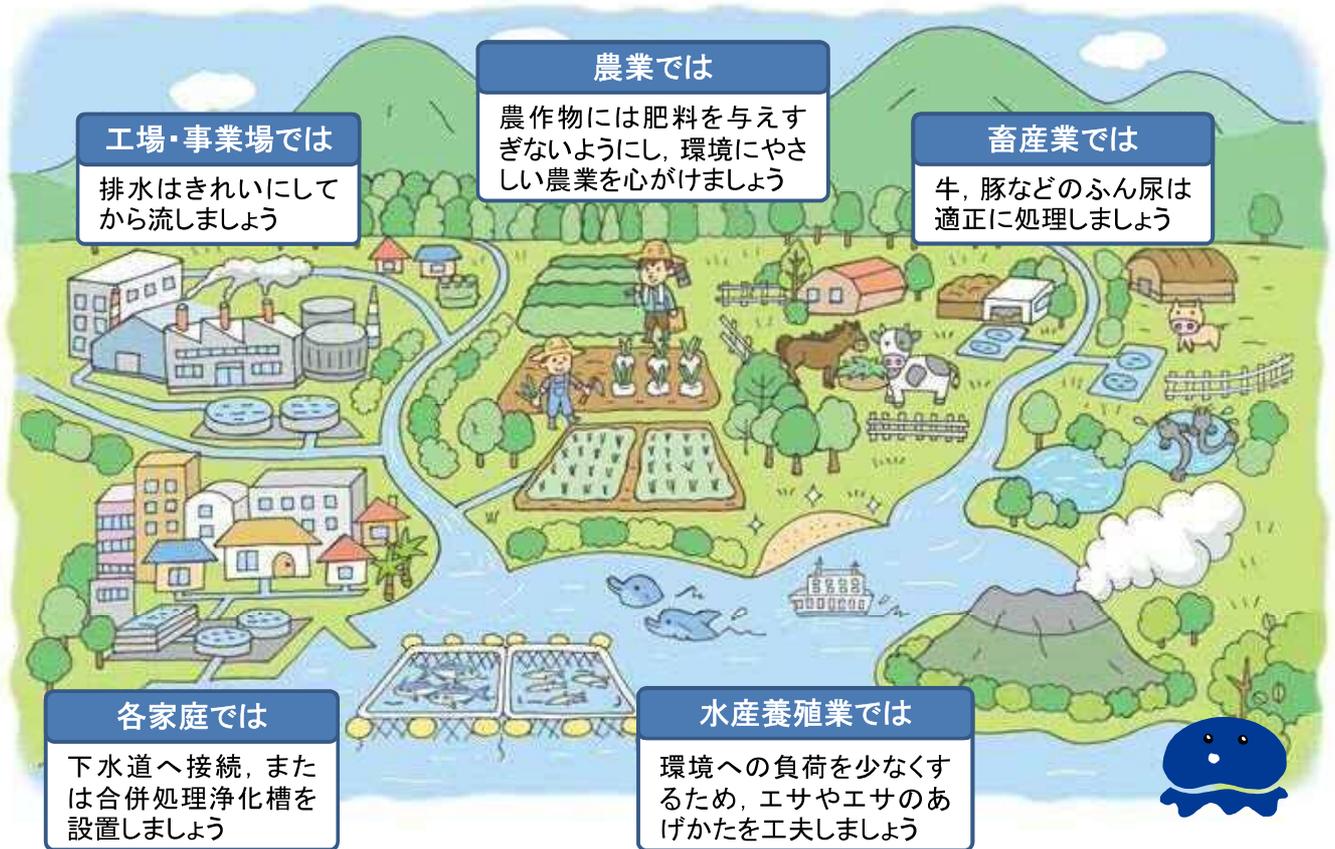
海水浴場の水質目標の達成状況

※海水浴場の水質目標について、全ての項目で目標に適合したものを「達成」として評価しています。



# 美しい錦江湾を明日の世代へ引き継ぐために・・・

環境保全目標を維持達成するためには、県、関係市町、事業者、住民などがそれぞれの役割分担のもとに、自主的かつ積極的に環境保全対策に取り組む必要があります。



## 私たち一人ひとりができること

### 各家庭でできる生活排水対策の実践活動例



- 食事は「食べ残さない」ことを心がけ、汚れのひどい食器は拭き取ってから洗う
- 残った油は古新聞などに吸わせて、燃えるごみとして処理する
- シャンプー・リンスは適量を守る
- お風呂の残り湯は洗濯に利用する

### 海岸清掃の実施



プラスチック、ビニールなどは自然の力では分解できないので、海辺の生き物に影響を及ぼします。  
海岸や河川の清掃活動には積極的に参加しましょう。

### 海や川に親しむ



美しく豊かな鹿児島湾は県民の癒しの場であり、海水浴や潮干狩りなどのレクリエーションの場ともなっています。  
海辺や水辺で自然が与えてくれる恵みを楽しみましょう。